

糖尿病劇場®

令和8年

日時

10月16日 金

17:10~18:00

会場：E会場（文化ホール1Fイベントホール）

“私、糖尿病？”

～ 始まりはいつ？ 告知するのは誰？～



糖尿病劇場®は、ありふれた日常場面を切り出し提示します。
医療者の行動・言動、患者の何気ないつぶやき・しぐさに
注目してみると新たな発見ができるかもしれません。

座長 黒田 暁生

演者 手納 信一

劇団 縁（えにし）

なにわ病院

島根県糖尿病療養指導士認定機構 研修委員長

島根県LCDEチーム、他

劇場を通して皆さんと一緒に考えたいこと

私たち医療従事者は、患者さんに最善の治療を考えて一生懸命に動いています。しかし、時として、私たちの思いと患者さんの思いがすれ違うことがあります。日ごろ出会う患者さんとの一コマを取り上げ、チームで患者さんに関わる難しさを一緒に考えてみたいと思います。

～ 登場人物&あらすじ ～

腰椎椎間板ヘルニアの手術目的で弓ヶ浜病院の整形外科病棟に入院した三徳さん。

持参した薬剤について病棟薬剤師・松葉さんが確認していたところ、糖尿病薬が含まれていました。

松葉薬剤師は、三徳さんに糖尿病の薬と伝えますが、三徳さんは納得いかない様子です。

患者：三徳 修 …… 本田 正宏

高血圧などの慢性疾患は、地元のなじみのある医師に診てもらっている。

今回、歩行困難で、総合病院へ入院となった。

本人は糖尿病という認識はなく、告知も受けていない様子。



薬剤師：松葉蟹男 …… 小野 悦盛

整形外科病棟の担当薬剤師。糖尿病のある人との関わりは経験が少ない。

普段から入院された患者の持参薬を確認する業務に従事している。

薬剤師の仕事柄、適応症には注意している。



看護師：大山 米子 …… 岡 香代子

整形外科病棟の看護師。CDEの資格をもっており、過去、外来で様々な

患者と接してきた。現在は、過去の経験を活かし、整形外科病棟に

入院する患者と接している。



劇団・縁 島根県LCDEチーム、他

黒田暁生 (なにわ病院)
手納信一 (手納医院)
内藤潤美 (松江記念病院 診療部)
太田美和 (もものき内科クリニック)
石原 宏 (島根大学 人間科学部)
安藝菜奈子 (安芸内科)
和田里美 (公立豊岡病院 内分泌・糖尿病内科)
倉恒ひろみ (川崎医科大学附属病院 栄養部)
白石美保 (大田市立病院 看護部)
白根弘美 (大田市立病院 看護部)

岡 香代子 (安来市立病院 看護部)
本田正宏 (雲南市立病院 薬剤科)
渡部晃央 (雲南市立病院 薬剤科)
熱田侑大 (雲南市立病院 薬剤科)
長谷川英美 (雲南市立病院 栄養科)
小野悦盛 (雲南市立病院 検査科)
佐藤悦子 (雲南市立病院 検査科)
柳楽京子 (訪問看護ステーションめぐみ)
谷口 論 (徳島大学糖尿病臨床・研究開発センター)
森 珠乃 (愛媛大学付属病院看護部)